

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

古川 英子

実施月日	令和6年11月25日		
実施時間	10時00分～12時00分		
調査先	農林水産省:大臣官房政策課、農政局技術普及課、デジタル戦略グループ他		
調査所在	参議院会館研修室東京都千代田区永田町2丁目1-1 議院会館研修室		
調査の目的	中山間地における基盤整備の在り方と茶をめぐる情勢の今後のあり方について		
調査先担当者	深澤 慎紀 農林水産省 農村政策部 地域振興課課長補佐 川住 良太 " 地域整備課 集落基盤整備再編班 課長補佐 星 智裕 " " " 調整係長 河合 智之 " 農政局 果樹・茶グループ 茶業班 課長補佐		
内容・結果等	1. 中山間地域等直接支払交付金:中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正することにより、将来に向けた農業生産活動の継続を支援する。2.中山間地域農業農村総合整備事業〈公共〉:山間地域の特色を活かした営農を確立するため、農業生産を支える水路やほ場などの農業生産基盤と 生産・販売施設等の一体的な整備を推進する。3. お茶をめぐる情勢:米国における日本食ブームの影響や健康志向の高まりにより輸出量が10年間で約2.5倍に増加した。しかし、国内でのお茶の価格は、需要の停滞により低下傾向である。まとめ:中山間地域における茶生産を公共事業で実施するために考えることが多くあった。しかし、私自身がまだまだ理解が足りないために知識を深め、細かな現状の把握など努めお茶の普及、販売促進に寄与していかないといけないと強く思った。		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	旅費・宿泊費	祐徳旅行	79,660
	合 計		79,660

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること